

Lion
IWATE

2018.9



332-B地区 アクティビティスローガン

福祉に貢献 We Serve

4R2Z ガバナー公式訪問

大船渡LC 陸前高田LC 住田LC 大船渡五葉LC

4R2Z ZC L.佐々木 初雄 (住田LC)

8月20日(月)国際協会332-B地区ガバナー公式訪問並びに4R2Z合同例会を住田町のホテルグリーンベル高勸で開催しました。

公式訪問に先立ち行われたガバナー・クラブの四役懇談会では、キャビネット役員との紹介とゾーン内4クラブ役員との紹介の後、猿舘ガバナーの挨拶で332-B地区ガバナーテーマと重点目標3つのうち、東日本大震災完遂支援、会員の増強については特に熱を入れて話され、意志の共有が図られました。キャビネット幹事L. 館澤繁信の進行により懇談が行われました。

引き続き行われた公式訪問並びに合同例会では、住田LC会長 L. 菅野浩正の歓迎の挨拶の後、ZCより猿舘ガバナーのライオン歴と職歴の経歴を紹介しました。

猿舘ガバナーの挨拶では、332-B地区ガバナー

テーマ「我れ・我が友L字の誇り ライオンの架け橋となれ」そして、重点目標の①東日本大震災完遂支援 ②会員の増強 ③青少年健全育成の3つについて、特徴的なズーズー弁で話されました。会員増強の必要性については特に力を入れ、リジョンごとの純増合計111名の具体的な方針を述べ、各クラブの積極的な取り組みを訴え共通認識をすることが出来ました。

キャビネット幹事L. 館澤繁信による幹事報告とキャビネット会計L. 藤澤正幸による会計報告、その後4クラブの幹事報告を行い、第一副地区ガバナーL. 平野喜嗣によるライオンズローアで公式訪問を締めました。

懇親会では、地区ガバナーに乾杯をお願いし、We Serveで祝宴となり、猿舘ガバナーは一つひとつテーブルをまわり各メンバーと親しく盃をかわし大変盛り上がり、アツという間に時間が過ぎ、和やかなひと時を過ごすことが出来ました。

参加者全員による「また会う日まで」では、大きな輪を作り更なる発展を願い、住田LC会長 L. 菅野浩正による閉会のことばで大変楽しい懇親会を終えることが出来ました。



クラブ四役懇談会



ガバナー挨拶



記念品の授受

5R1Z ガバナー公式訪問

宮古岩手LC 久慈LC 陸中宮古LC 田野畑LC 岩泉龍泉洞LC

5R1Z ZC L. 澤里 寛 (岩泉龍泉洞LC)

猿舘伸俊地区ガバナー公式訪問を終え肩の荷が下りました。

ZCの立場をライオンズクラブの事を勉強できる機会と思い引き受けましたがZCの任務がいかに大役か身にしみて感じる大変な行事でした。

実際、地区ガバナー公式訪問、地区ガバナー・四役懇談会また諮問委員会の案内、出欠の確認等どのようにすれば良いのか分からず時間ばかり過ぎました。

地区常任名誉顧問 種市一二ライオン、前ZC 中山城明ライオンまたキャビネット事務局を始めみなさんの助言、指導を頂き何とか公式訪問の開催に至りました。

前例に習い時間を設定しましたが、諮問委員会が長引き時間が足りず次のガバナー・四役懇談会が遅れる事にもなりました。ご出席の皆様、特に地区ガバナーを始めキャビネット役員の方々にご迷惑をお掛けしました。

公式訪問は5R1Z、5クラブが楽しみにしていました。当初予定の昼の訪問をなんとか夕方の訪問に、との要望がありました。多忙な毎日とは思いましたがキャビネット事務局にお願いしたところ数日後、館澤キャビネット幹事様より電話が入り要望に答えてくれる旨の連絡がありました。岩

泉龍泉洞ライオンズクラブを始め5R1Zの皆さんが歓びました。

公式訪問会場ホテル龍泉洞愛山で歓迎準備の打ち合わせ、確認を繰り返しました。

親クラブである陸中宮古ライオンズクラブにお手伝いをお願いし、準備は万全と思いましたが、しかし当日予定のとおり進行できず数々の反省のみでした。

岩泉龍泉洞太鼓のこども達の太鼓は喜んで頂けたかな？ 交差点に歓迎地区ガバナー公式訪問の縦看板見てくれたかな？ と今も不安です。でも精一杯やりました。次の機会があればもっとすばらしい公式訪問にしたいです。

5R1Zの5クラブの四役さんと私も初顔合わせでしたが、地区ガバナーのお人柄、また重点目標の会員増強はよく理解出来たと思います。1ゾーン内は市町村を超え取引先、知人に会員拡大の勧誘に努めるよう話し合い、目標会員数は上回るとの声もありました。

猿舘地区ガバナー遠路ありがとうございます御座いました。お体を大切にご自愛のほど、またご指導宜しくお願い致します。大変でしたが楽しい、思い出の8月24日でした。



岩泉龍泉洞太鼓の演奏



陸中宮古LC 澤田三夫会長による公式訪問終了宣言並びに閉会ゴング

3R1Z ガバナー公式訪問

水沢LC 江刺岩手LC 前沢LC 水沢中央LC 金ヶ崎LC 胆沢岩手LC

3R1Z ZC L. 遠藤 敏 (前沢LC)

3R1Zのガバナー公式訪問並びに6クラブ合同例会は、8月27日（月）奥州市前沢の催事場サンフレックスにおいて開催されました。

公式訪問に先立ち、地区ガバナー・クラブ四役懇談会が持たれ、それぞれの役員紹介、そしてガバナー・キャビネットへの質疑要望が行なわれました。

その中では、YCE委員同士の情報交換の場について、ライオン用語表記の工夫、リテンションへの対応など予定時間を越える活発な論議がありました。

続いて持たれた合同例会は6クラブ95名の参加があり、ガバナーより、アクティビティスローガン、ガバナーテーマについて、そして地域活動に積極的に取り組む必要性とその基本に会員の健康

があること等を話されました。

その後、キャビネット幹事からの報告、会計からの会費納入依頼、地区名誉顧問のライオンズ・ローア、閉会ゴングと基本に忠実でスムーズな例会でありました。

又、その後開かれた懇親会はガバナーの人懐かい温かい人間性を反映して非常に明るく和やかで、最後まで席を退つ人も無い盛大な会となりました。

今回のガバナー公式訪問を通して、ガバナー・キャビネット役員と各会員の懇親が深まっただけでなく、ライオンズの楽しさが理解され、ゾーン内6クラブの結束も大いに高まった事を確信し報告とさせていただきます。



クラブ四役懇談会



6クラブ合同例会



ガバナー挨拶



懇親会

2R2Z ガバナー公式訪問

北上LC 和賀LC 北上国見LC 江釣子LC

2R2Z ZC L.佐藤 安友 (和賀LC)

2R2Zのガバナー公式訪問とZ内4LC合同例会を、8月29日夕刻時、北上市北上駅前ブランニュー北上にて開催しました。

当日114名の参加者で、北上LC1308回、和賀LC1233回、北上国見LC995回、江釣子LC751回の合同例会でありました。開会ゴング・国旗に敬礼・国歌ライオンズ歌斉唱後、今回はじめて国際協会スローガン「Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety」並びに猿舘ガバナーテーマ「我れ・我が友 L字の誇り ライオンの架け橋となれ」を全員で唱和して、LC理念の認識とガバナーテーマの普及推進を目指しました。出席者紹介・記念品授受・ガバナー紹介・4LC会長代表による歓迎挨拶・ガバナー訓示（挨拶）・キャビネット幹事、会計よりコメントを拝聴し、ガバナー方針に添ったLCアクションを実践する決意を新たにしました。

合同例会は型通り4LC各々の幹事報告と出席委員長による出席報告等あり、例会終了しました。

中でも江釣子LC出席率は97%と高率で、平素の例会出席率も常に高く、他LCの模範として評価しています。

ガバナーはラスベガス国際大会に出席して、初めての女性国際会長の前で会員増強誓約書にサインをさせられ、会員増強は必須事項であること。10年程前盛岡南LC会長時12名の会員増強をした手腕の持ち主であること。趣味（特技）は釣りで、体長2m重さ80kgのカジキマグロを釣り上げたことなど、本日の懇親会の「酒の肴」として話題に取り上げ有意義な懇親会を切望する旨を告げ、懇親会を開会しました。

この一連の行事を終了して、反省点として運営・内容を企画する時点でZ内4LCテールツイスター会議を開き、それを反映させたならばもっと新鮮味ある新しい内容になったのではと反省しています。組織運営はマンネリ化を防ぎ、常に新鮮味を感じる運営をしなければならないと云われていますので。



クラブ四役懇談会



ガバナー挨拶



記念品の授受



懇親会

1R2Z ガバナー公式訪問

二戸LC 西根LC 安代LC 西根LSC

1R2Z ZC L.戸舘 誠二 (二戸LC)

去る8月30日二戸パークホテルにおいてガバナー公式訪問をうけました。

ガバナー一行は一時間前にお見えになり、お迎えもせず失礼した次第です。

さきに17時50分からガバナー・クラブ四役懇談会を行い、続いて4クラブ合同の公式訪問と、ライオンとしてはガバナー及びキャビネット幹部と直接お会いする一年一回のまたとない機会であります。

ガバナーからは2ゾーン管内の国立公園や県立公園など自然環境としての価値ある観光資源のお話をいただき、そんな中での各クラブの活動に対して感謝と激励の言葉を戴き恐縮した次第であります。

早速ガバナーから332-B地区アクティビティスローガン「福祉に貢献 We Serve」ガバナーテーマ「我れ・わが友 L字の誇り ライオンの架け橋

となれ」そして重点目標の各項目についてガバナーとしての熱い念い（おもい）を訴えられ、会場の共感の中、挨拶を終えられました。

キャビネット幹事、会計からはそれぞれ報告をいただきました。

懇親会では、天日常光地区名誉顧問から、感謝とガバナーの素晴らしい人となりの挨拶を戴き、第一副地区ガバナーL.平野喜嗣の大発声の乾杯でスタートしました。スタート早々ガバナーは紹介の通り全く気さくにライオンの席を回り、労いの言葉をかけられ会場いっばいに和やかな雰囲気を作り出していただきました。

そんなことでガバナーとの、また会員同士の交流が盛んに行われ、あつという間の時間でした。

固く手をつなぎ「また会う日まで」を高らかに歌いお開きとなりました。

ありがとうございました。



ガバナー挨拶



記念品の授受



固く手をつなぎ大合唱

陸前高田LCが勸進元となり単独主催!! 同市での巡業63年ぶり

「大相撲夏巡業 復興・りくぜんたかたかた場所」

復興・りくぜんたかた場所実行委員会（陸前高田LC）

2018年8月15日（水）、夢アリーナたかた多目的ホールにて、332-B地区4R2Zの陸前高田ライオンズクラブ（会員36人・家族会員36人・計72人）が勸進元になって「陸前高田市総合交流センターオープン記念 平成30年大相撲夏巡業 復興・りくぜんたかた場所」を開催した。

2011年の東日本大震災で被災地最大の潰滅的打撃を被った陸前高田市は被災前の人口24,000人が現在は19,000人と20%も減少。未だ仮設住宅に住む人も多い現況で復興も道半ばの状況。

そのような時、ライオンズクラブは街を明るく賑やかに、そして市民の方々に元気と希望をもたらしたいという一心で大相撲の誘致を決定し、一年間にわたって準備を重ねてきた。

当日は2,800人の観客で大賑わい。郷土出身力士「錦木」の勝利に大拍手。白鵬と稀勢の里の土俵入りや稀勢の里と鶴竜の横綱同士の熱の入った取り組みに大歓声。終日にわたって新装なった交流センター夢アリーナは大いに賑わい、笑顔の絶えない雰囲気に包まれた。

この準備にはクラブ内に実行委員会（L. 村上富夫実行委員長）を組織化し、会員が総力を挙げてチケット販売、広告スポンサーの募集、幟を立てる竹伐り作業、市内に81本の幟の設置、肉体労働の土俵づくり、会場設営などの膨大な作業に携わったが、190人の家族会員やライオンレディ、ボランティアの方々の多大な協力があったればこそ円滑に準備が進んだと言える。

また、行政からの多額の助成金も出たお蔭をもって黒字計上は間違いなく、その収益の寄付先を検討中でもある。

それにしても、この大事業の開催にあたっては前実行委員長のL. 吉田昭彦の開催一か月前の突然の逝去を乗り越え、会員が一丸となって結集し、熱い情熱と献身的労力で大成功に導いた。

まさに陸前高田ライオンズクラブの歴史的快挙と自讃できるアクティビティの成功であり、これにより復興に拍車をかける契機ともなるはずである。



幟旗立作業



会場の夢アリーナに立てた幟旗



ボランティア全員と記念撮影



満員の場内



白鳳の土俵入り



錦木の取組

被災地 倉敷市真備町へ視察訪問 西日本豪雨災害の現状

地区名誉顧問 L. 米谷 春夫（陸前高田LC）

8月25日朝一番の新幹線で東京へ。そして10：55のANAで羽田出発、12：05岡山桃太郎空港到着。10年前の同期のガバナーの集いであるパタヤ会員から集めたお見舞金30万円を被災者3名（岡山、広島、愛媛）に贈呈。

今回の西日本豪雨で最も被害の大きかった真備

町を視察。川が決壊して死者60人を出した真備町は、一般家屋もスーパーマーケットもドラッグストアも100円ショップも、建物だけが残っているものの、どの建物も中はもぬけの殻で街はゴーストタウンの状況に声をなくしてしまう。



336-B地区5地域の災害対策本部で同期ガバナー「パタヤ会」のメンバーと。右が筆者。



災害対策本部に掲示されている被災状況の写真。家屋の屋根まで水がきている。

そんな状況でも、町内中心部に設置したライオンズクラブの被災対策本部に立ち寄る。室内には被災写真が掲示され、天井まで浸水している様子に改めて水害の大きさに出るのはため息ばかり。寄せられた物資が積まれているが最も望まれているのは洗剤や紙おむつだが、入荷するとすぐになくなるという。対策本部に来られた町民は「ライオンズクラブって凄いですね。こんなにいち早く対策本部を設置して救援物資を無償で提供してくれるなんて!」と激賞。

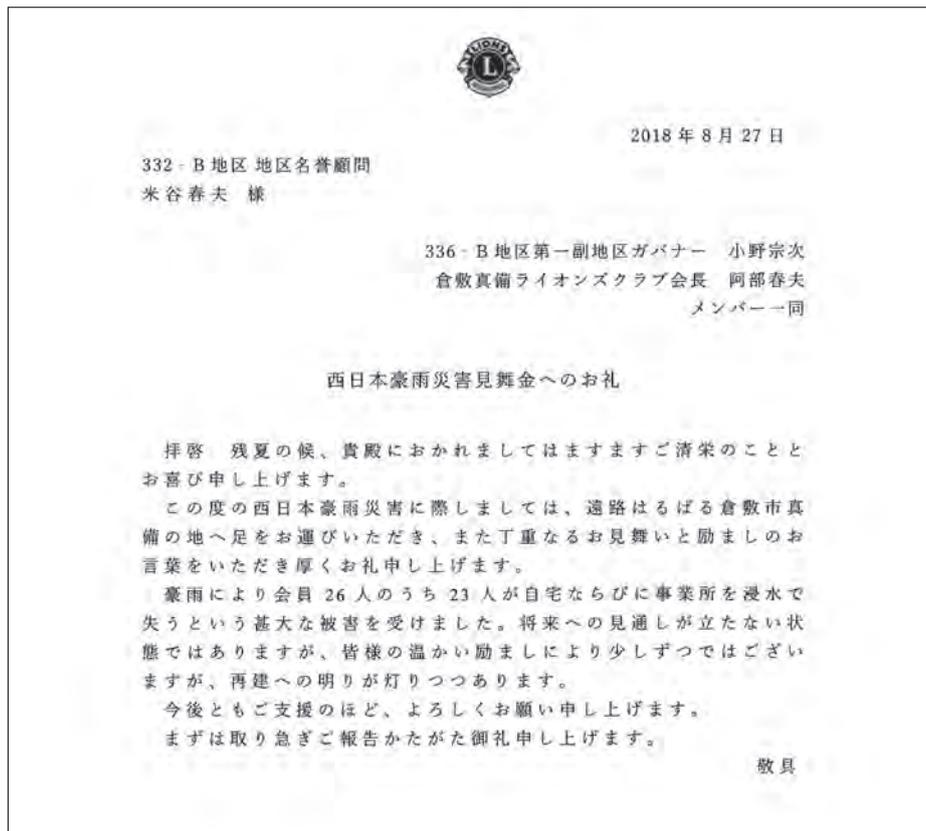
この建物だけが残り、中は泥水だらけの被災状況は、解体を余儀なくされる家屋も多く、東日本大津波よりも復興に時間がかかるかもしれない

と思う。我々の支援は充分なのだろうか? もっともっと切実感を持った支援が必要なのではないか? と思ってしまう。

16:10のフライトで岡山桃太郎空港を立ち羽田空港を経由して22:30帰宅する。岡山と陸前高田を日帰りできるほど国内は近くなっているが、被災地を思いやる心は近くなっているのだろうか?

この原稿を書いている今、北海道では震度7の大地震発生。つい先日、台風21号で大阪などが大きな被害を受けたばかりというのに、国内は被災地だらけ。まさに異常気象は続く。

我々の危機管理と支援体制はこれで良いのだろうか?



336-B地区第一副地区ガバナー、倉敷真備LC会長からのお礼状

平成30年7月西日本豪雨災害へのキャビネットの対応について

332-B地区では、ガバナーの方針により各クラブには要請せず、「地区緊急援助積立金」より会員一人当たり2,000円(18\$相当)×6月末会員数(家族会員は除く)として2,964,000円^{*}を拠出したことを決定しております。(7/26地区緊急援助委員会承認)

^{*}8月のライオンズレートにより2,987,010円となります。

夏期YCE派遣生レポート 綺麗な街シンガポールと 生きることを感じたマレーシア

YCE派遣生 三上 妃呂 (スポンサークラブ/盛岡観武LC)

この度、YCE派遣生として、シンガポール・東マレーシアに7月19日から8月17日の約1カ月間派遣させていただきました。その期間で体験したことをご報告させていただきたいと思います。

シンガポール・東マレーシアでは5つのファミリーの方々にお世話になりました。1週間ごとに1つのホストファミリーを替えるペースなので、慌ただしい1カ月と感じました。

入国初日は、最後にお世話になるシンガポールのファミリーの家政婦さんの寮に泊まりました。その時初めて外国の方と会話して、感動とその反面まったく英語ができずたった1日で不安でいっぱいでした。

次の日最初のホストファミリー、クチンで本格的なホームステイが始まりました。最初のプログラムは、大学の中の調理学生の調理補助を通して郷土料理を堪能。他は娘さんのFidelia、Feliciaとたくさん買い物をしたり、お父さんBernardと屋台めぐりをしました。Feliciaとは同い年だけあっ



て話が合い、とても楽しい時間でした。

2つ目のホストファミリー、シブでは、お父さんPDGがガバナーなのでLCプログラムが多いと感じました。歴史館、中学校訪問、貿易船見学、現地のLEOの方々と海の清掃をしました。

私の中でシブの食べ物がすごく好きで、特にKompiangとLaksa、この2つがお気に入りです。娘さんのTiffanyは中学校で中国語を教えている先生なのですが、5日間私のために有給休暇を取ってくれて、ずっと私のお世話をしてくださいました。最終日にPDGがお土産をたくさん買ってくれました。

3つ目のホストファミリー、コタキナバルは3日間という短い滞在でしたが、とてもお世話になりました。しかし家族みんな仕事、学校が忙しくあまり一緒に過ごせませんでした。その分YCE生同士の時間が充実し、より絆を深めました。

4つ目のホストファミリー、テノンでは、到着



してすぐキャンプが始まり、LEOの方々と密着型で運動、各国の料理を作ったり、ダンスの披露を協力して行いました。

日本人とは違い、皆さん積極的で気さくにふるまってくれる方が多いなと感じました。

そのほか、農作物・酪農の学校に訪問し先生のお話を聞きましたが、皆一度は技術を学ぶため日本へ1カ月間行くそうで、日本の農作物の技術が海外でも知られていることを知り、誇りに思いました。

テノンではコーヒーが有名な地域で、コーヒー専門店一杯いただきました。とてもおいしかったです。

ちょうどこの時期に英語が身につけやすくなったと感じました。

最後のホストファミリー、シンガポールでは、USS（ユニバーサル・スタジオ・シンガポール）、歴史館、中華街、裁判所に行きました。

こちらではホストファミリーとYCE生との行動が多かったです。お母さんCindyが移動や買い物と一緒にいてくれて、マッサージ、お土産、服をたくさんプレゼントしてくださいました。

8日間のシンガポールでしたが、とても街が綺麗で、夜景もすごくすてきで、ずっと住んでいたなと思いました。

シンガポール生誕日には、dress codeの赤と白の服を着て高層ビルからマリーナ・ベイ・サンズ・ショーを見て、感動と自分の小ささを実感しました。

この1カ月見た中で、「ここが日本と違うな」と思ったのは、

- ・家庭は共働きが多い
- ・家政婦さんがいるのがほとんど
- ・暖かい地域だからか、性格がおおらかな人が多い
- ・あまり野菜を食べず、お肉はほとんどが鶏、まれに豚
- ・多国籍

シンガポールの特徴は

- ・まったくゴミが落ちていない
- ・車は軽自動車・トラックはほとんど走ってなく、高級車が多い
- ・高級デパートが多く建ち並んでいる
- ・建物・交通網が新しく不自由がない

マレーシアでは特に驚きと、考えさせられる事が多く、

- ・野良犬、猫がたくさんいる
 - ・犬、鳥が縛られていて安い値段で売られている
 - ・皆さんとても仲が良い
 - ・任侠がある
 - ・買い物する所と屋台が合併している所が多い
- 生きることの残酷さ、美しさを感じました。

シンガポール、マレーシアを通して、今までの考えが根本的に一転しました。この経験を糧に、忘れずに社会に貢献したいです。

このような機会をくださり、ありがとうございました。





夏期YCE来日生 ホストファミリーレポート



パリッ子、初めてホテルを見る

第1ホストファミリー(7月11日～17日) L.小野寺 恵喜 (金ヶ崎LC)

成田で出迎え後、7月18日第2ホストファミリーに引き継ぐまで歓迎会、トヨタ工場見学、町長表敬訪問、武家屋敷見学、老人ケアセンター訪問、毛越寺庭見学等々一連の研修を終了した。

アントワンは祖父は芸術家・LC会員、父は弁護士、母は雑誌編集者の一人っ子。日本の岩手の金ヶ崎の床の間座敷に寝て、涙して別れたパリッ

子。今まで朝食は食べたことがないと話していたが、コーヒー、バナナ、完熟トマトが習慣になった。

妻とアントワンは仏語と日本語で、何故か通じ合っていた。

アントワンは情報は豊富だ。日本の事はたくさん知っていた。要は「自分の目で感じたかった」のだ。

YCE事業はLCの目玉事業であり、送り出す側も受け入れる側も充分確認すべき事がある。

毎日ホームと連絡を取り合う現代人、状況は変わりつつある。努力は惜しまない、将来に向けての下地造りはこれからだ、と感じた。

今回ご尽力いただいたL. 伊藤他多数の皆様深く感謝申し上げます。報告とします。



クラブ歓迎会 (ZC・YCE委員も)



トヨタ工場見学



六原鬼剣舞見学

ホストファミリーレポート

第2ホストファミリー（7月18日～24日） L.高橋 寛（和賀LC）

7月18日より1週間、フランスの15歳男の子アント君（ニックネーム）を第2ホストとして和賀LCでお預かりしました。

和賀LCとしては、YCE事業に熱心に取り組んでいるクラブより派遣生5人、受入れ6人を経験しておりYCEには慣れているクラブですが、アント君のわがままぶりは、334複合YCE、JapanコーディネーターのL.矢野氏を巻き込むほどの「やん

ちゃ」ぶりでした。

派遣先で、オリエンテーションを受けてきたのか甚だ疑問な、言動と行動をみると、何しに日本に来たの? というような事ばかり言ってメンバーを困らせていました。

それでも地元高校への体験入学や市長への表敬訪問、座禅体験など、色々な岩手を体験した事が、将来彼の成長の一助となってくれば幸いです。

第一ホスト金ヶ崎LCの皆様、和賀LCの皆様、332CABの皆様、大変お世話になりました。



北上市長への表敬訪問



アントワヌ ポー
夏季YCE来日生 **Antoine Brot** 君
16歳 男子 出身国：フランス
来日期间：7月11日（水）～7月26日（木）
スポンサークラブ：
LE RAINCY VILLEMOMBLE. LC District : IE

REPORT

Please make a report and hand it in your host family before you leave.

NAME Antoine Brot Country France

Host District: 332-B No. _____

My family was just perfect they was comprehensive patient and always happy I learn a lot about Japan with them 料理手は素晴らしい was an excellent cooker always smiley this family was for me like a second family and they take me with them like a member. They present me fabulous people like I 7 and 7 and I recived a really good mement with all of them They was more generous than I imagine I am sincerely sad to leave all this people and this fantastic family

Please attach your pictures to this paper if you have.

Antoine君からの手紙

8月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	7日	盛岡レオクラブスポンサー協力金
盛岡不来方LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
盛岡中津川LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	31日	盛岡レオクラブスポンサー協力金
盛岡観武LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	21日	青山組奉納金
	26日	こども食堂
盛岡南LC	12日	盛岡花火の祭典後の清掃奉仕活動
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	21日	盛岡レオクラブスポンサー協力金
滝沢LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	23日	LCIF\$1000献金
玉山姫神LC	2日	ライオンズ公園の整備事業
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
1R2Z		
二戸LC	9日	二戸地区防犯協会へ助成金贈呈
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
西根LC	8日	ライオンの森手入れ
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
安代LC	4日	第27回りんどう苑夏祭り
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	27日	献血推進活動
2R1Z		
花巻LC	5日	第25回豊沢川クリーン作戦
	17日	花火大会会場河川敷清掃
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
紫波LC	1日	第1回薬物乱用防止PR活動
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	26日	ライオンズの森環境整備
石鳥谷LC	7日	第45回石鳥谷書道大会
	13日	石鳥谷夢まつり協賛
	14日	石鳥谷夢まつり後清掃奉仕
	15日	チャリティゴルフコンペ(事業資金獲得)
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
花巻東LC	5日	第25回豊沢川クリーン作戦
	17日	南城小学校に「集団登校旗」他贈呈
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
東和猿ヶ石LC	14日	桜香の森 (ライオンズの森) 手入れ
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
矢巾LC	13日	「カーサ南盛岡」夏まつり協賛
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
2R2Z		
北上LC	7月	資源回収リサイクル
	1・2・4・5・26日	花壇整備と周辺清掃
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	22日	「サッカー」リーグ公式戦 観戦チケット寄贈
	27日	「いわて学び希望基金」寄付
	28日	北上地区中学生弁論大会「わたしの主張」支援

和賀LC	～17日	資源回収 3回
	5日	花壇除草作業
	8・9日	献血推進活動
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	20日	西和賀中学校創立50周年記念事業協賛
	20日	「サッカー」リーグ公式戦 観戦チケット寄贈
	22日	LCIF\$1000献金
北上国見LC	28日	「わたしの主張北上地区大会」支援
	5日	早朝清掃奉仕
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	17日	「サッカー」リーグ公式戦 観戦チケット寄贈
江釣子LC	22・30日	献血推進活動
	28日	「わたしの主張北上地区大会」後援
	～27日	資源回収 2回
	12日	献血推進活動
水沢LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	21日	「サッカー」リーグ公式戦 観戦チケット寄贈
	28日	「わたしの主張北上地区大会」後援
	28日	「わたしの主張北上地区大会」後援
3R1Z		
江刺岩手LC	2日	LCIF\$1000献金
	4日	水沢フラワーロード 全体作業
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	26日	第4回水沢LC中学生野球教室
前沢LC	2日	献血推進活動
	3日	ひかりの箱募金
	3日	奥州市体育協会へ拠出
水沢中央LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	2日	牛の博物館敷地内の環境整備
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
金ヶ崎LC	4日	水沢フラワーロード 全体作業
	7日	JR水沢駅前広告塔周辺の剪定、草取
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
胆沢岩手LC	22・29日	水沢花いっぱいコンクール審査
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
一関LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	19日	献血推進活動
	26日	「愛は地球を救う」募金活動
平泉LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	17日	リレーフォーライフジャパンいわて2018
	27日	献血推進活動
花泉LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	5日	花泉町夏祭りフリーマーケット参加(事業資金獲得)
一関中央LC	2日	ピンクリボン助成金
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	18日	養護施設「藤の園夏祭り」協力
一関厳美溪LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)

4R1Z		
千厩LC	2日	駒場交流公園草刈作業
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
大東岩手LC	8日	「あいさつ標語」事業支援
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
東山LC	7日	環境整備 草刈作業
	17日	第21回東山野球協会長杯学童野球岩手南大会
	26日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
藤沢岩手LC	12日	野焼きまつり協賛
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
川崎岩手LC	17日	かわさき花火後「子供会と早朝ゴミ拾い」
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
室根LC	4日	室根孝養ハイツ夏祭り
	5日	折壁・新月駅清掃作業
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
4R2Z		
大船渡LC	4日	太洋学園にライオンズ農園の野菜寄贈
	5日	花火大会後「ミニバスチームと早朝清掃」
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	24日	声の図書館の点検と整備
陸前高田LC	～15日	大相撲 復興・りくぜんたかた場所開催
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	30日	いわて被害者支援センター
住田LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
大船渡五葉LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	23日	MOA美術館気仙地区児童作品展へ協賛
5R1Z		
宮古岩手LC	1日	暴力団追放宮古地区県民会議
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
久慈LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	21日	八戸・久慈自動車道整備促進住民大会
	29日	わたしの主張久慈地区大会

陸中宮古LC	1日	暴力団追放宮古地区県民会議
	1・21日	レディの会奉仕活動
	2日	道の日in宮古 街頭パレード
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
田野畑LC	20日	百獣の王ライオンコンペ(事業資金獲得)
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	23・28日	献血推進活動
岩泉龍泉洞LC	2日	花壇の手入れ
	8日	高齢者振り込め詐欺防止運動研修協賛
	17日	献血推進活動
	27日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
5R2Z		
釜石LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	22日	LL奉仕活動
	29日	献血推進協議会
遠野LC	5日	遠野市一斉河川清掃
	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	22日	リサイクル品の回収
釜石リアスLC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	23日	使用済み切手 1000枚送付
	24日	リメイク品材料支援
大槌LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
陸中山田LC	17日	LCIF\$18献金 (西日本豪雨災害指定)
	18日	山田町戦没者追悼式
ライオネスクラブ		
西根LS	—	
レオクラブ		
盛岡LEO	—	
石鳥谷LEO	—	
北上LEO	—	
一関二高LEO	—	
釜石LEO	—	

会員動向

8月 新入会員一覧

クラブ名	会員名 (新入/再入/転入)
盛岡 観武 LC	吉田 伸一
盛岡 南 LC	小笠原 国廣
	佐藤 優
	富樫 建
	山縣 富雄
大船渡 LC	大久保 善房
釜石リアス LC	石田 宏子

2018年8月 LCIF\$1000献金

クラブ名	会員氏名	MJF回数
滝沢 LC	関 正義	2
和賀 LC	高橋 寛	9
水沢 LC	久慈 勝則	1

訃報

久慈LC

故 L. 下館 祥二

享年70歳 (2008年7月入会)

8月17日ご逝去



一関LC

故 L. 高柳 裕臣

享年80歳 (1969年2月入会)

8月24日ご逝去



アクトイゼティ フォトグラフ



水沢LC



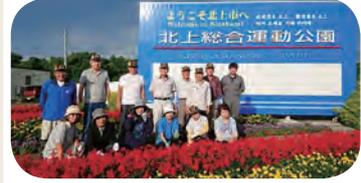
水沢フラワーロード 全体作業

花巻東LC



南城小中学校に「集団登校旗」他贈呈

北上LC



花壇整備と周辺清掃

盛岡観武LC



こども食堂

玉山姫神LC



ライオンズ公園の整備事業

花泉LC



花泉町夏祭り チャリティーフリーマーケット

水沢中央LC



JR水沢駅前広告塔周辺の剪定、草取

室根LC



折壁・新月駅清掃作業

花巻LC



花火大会会場河川敷清掃

千厩LC



駒場交流公園草刈作業

前沢LC



献血推進運動

盛岡南LC



盛岡花火の祭典後の清掃奉仕

《表紙の写真》 四十四田ダム

昭和43年、北上川5大ダムの4番目のダムとして完成したコンクリート・フィル複合型ダム。治水・発電のほか酸性水を軽減する機能を持ち、盛岡市民の生活を支えている。ダム湖は「南部片富士湖」と呼ばれ、晴れた日は岩手山を写して美しい。ダム天端(堤体の上部)は、湖を渡る橋として歩行者・自転車専用道となっており、自転車で行き交う学生や、釣り人の姿がのどかな風景を醸し出している。

《編集後記》

盛岡ライオンズクラブに入会して2年が経とうとしています。経験不足ではありますが、「ライオンいわて」の編集委員となり、校正作業において客観的に読むことで各クラブの様子を知ることができ大変勉強になっています。会員の皆さまに楽しく読んで頂ける編集を心がけていく所存です。

(副編集長 L. 晴山博邦)

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

ライオンいわて編集委員会

発行日 2018年9月25日

発行人 L. 猿舘 伸俊

編集長 L. 荒川真知子 (盛岡南LC)

副編集長 L. 瀬戸美栄子 (盛岡南LC) L. 晴山 博邦 (盛岡LC)

編集委員 L. 星 憲治 (盛岡不來方LC) L. 石杜 茂 (盛岡中津川LC)

L. 瀬川 勉 (盛岡観武LC) L. 高見 幸江 (盛岡南LC)

L. 真田 早子 (滝沢LC) L. 高橋 英雄 (玉山姫神LC)

印刷 株式会社文協印刷 〒020-0835 岩手県盛岡市津志田15-35-5

TEL : 019-638-3901 FAX : 019-638-3144

E-mail : order-bunkyo@mist.ocn.ne.jp

キャビネット事務局 〒020-0022 盛岡市大通三丁目6-12 開運橋センタービル4-7号

TEL : 019-621-1415 FAX : 019-621-1420

E-mail : office-332bmorioka@almond.ocn.ne.jp